

RTコンポーネント用コネクタモジュール

開発者：菅原 隆行（筑波大学大学院）

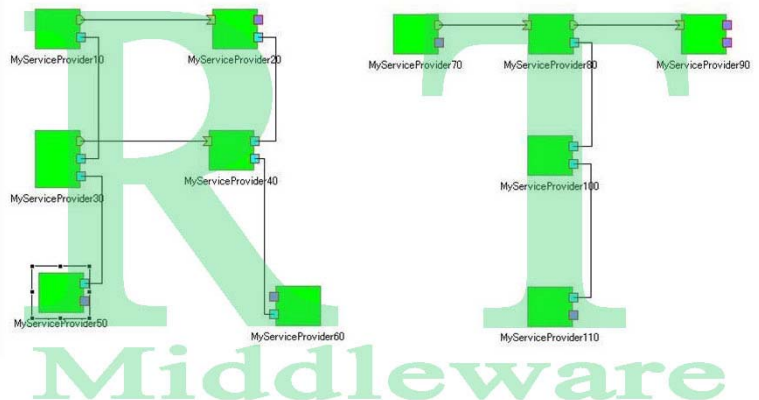


概要：

RTC-Linkを用いずにコンポーネント間を接続し、かつアクティビティを変更可能な、RTコンポーネント用のコネクタモジュール

特徴：

- モジュールのソースコードを公開
- pythonやCORBAを意識せずに、任意のコネクタモジュールを作成可能
- 1ファイルで任意のコネクタモジュールを作成可能



連絡先：

菅原 隆行
[t-sugawara\(at\)aiist.go.jp](mailto:t-sugawara@aiist.go.jp)
<http://www.is.aiist.go.jp/ufrg/index.htm>



RTコンポーネント用コネクタモジュール

開発者：菅原 隆行（筑波大学大学院）



開発環境：

- OS: Vine3.2 (kernel 2.4.31-0v11.8smp)
 ※ Windows上でも動作確認済
- CPU: Intel Pentium D (2.8GHz)
- Memory: 2.0GB
- RT-Middlewareのバージョン:
 OpenRTM-aist.0.4.1-RELEASE
- Pythonのバージョン:
 python02.3.4-0v18.1
- omniORBpyのバージョン:
 omniORBpy-2.7-1

